

スマトラ沖地震 支援来月末まで

AMD A、岡山で会見

スマトラ島沖地震の被災地で救援活動が続いている国際医療NGO「AMD A」の菅波茂代表らが11日、岡山市内で会見し、インドネシア、スリランカ、インドに対する緊急支援を、当初の見通しより1カ月延長し、2月末ごろまで継続する方針を示した。

菅波代表は6、7、10日、インドを訪問。連日多数の被災者が診療所に来る状況で、緊急救援の必要

津波被害にあった町並み＝インドネシアで、AMD A提供



がまだあると判断した。家屋やインフラの復興には、さらに時間がかかりそうだという。地震発生翌日の先月27日から今月10日まで、インドネシアに派遣されていた諏原日出夫調整員によると、当初は、遺体が多数街中に放置されており、飲み水も不足している状況だったという。

たという。

また、AMD Aは災害時に迅速に現地入りできるシステムづくりを目指し、3月末をめどにインドネシア、インドの医科大学と協定を結び、民間合同災害救援隊を発足させることも決めた。菅波代表は「アジア20カ国をカバーできるようなネットワークにしたい」と話した。

菅波代表は6、7、10日、インドを訪問。連日多数の被災者が診療所に来る状況で、緊急救援の必要